

# 令和3年度 個人情報保護委員会 重点施策のポイント

個人情報の適正な取扱いと国民の安心安全の確保に向け、個人情報の保護、マイナンバー制度の監視・監督、国際連携の強力な推進を柱として、広報・相談等の充実とともに積極的に取り組み、個人情報の有用性に配慮しつつ個人の権利利益の保護を推進する。

## 1 時代の変化に対応した個人情報保護制度の見直し

- ◇ 改正個人情報保護法の円滑な施行に向けて、多様なステークホルダーの意見を十分に聴取しつつ、関係する政令・規則・ガイドライン等の整備を進めるとともに、同法の周知広報に取り組む。
- ◇ 民間、国の行政機関、独立行政法人等に係る個人情報保護制度の一元化について、関係府省と連携して令和3年の通常国会に必要な法案の提出を目指すとともに、地方公共団体の個人情報保護制度についても、地方側と十分調整の上、個人情報保護制度の一元化と歩調を合わせて具体的な検討を行う。

### 【主な施策等】

- 改正個人情報保護法の円滑な施行に向けた取組
- 官民を通じた個人情報保護制度の見直し
- 個人情報の適正な利活用の推進

## 2 個人情報の取扱いに関する監視・監督の態勢の強化

個人情報の適正な取扱いを確保するため、事業者に対して適切な指導・助言を行うとともに、海外事業者を含む個人情報取扱事業者等に対する監視・監督活動を効率的かつ効果的に行うための態勢の強化を図る。

### 【主な施策等】

- 漏えい事案の早期把握等による監視・監督態勢の強化
- 諸外国との執行協力体制の強化

## 3 国際連携の強力な推進

これまで委員会が構築してきた海外の関係機関との連携関係を基礎に、各国当局との戦略的な対話を行う。また、国際機関における議論をリードすることなどを通じて、個人データに関して信頼性が確保された国際的なデータ流通の実現に向けた取組みを強力に推進する。

### 【主な施策等】

- 信頼性のある国際的な個人データの越境移転の枠組み構築
- 個人データ保護の在り方に関する国際的な議論への参画

## 4 マイナンバー制度における安心・安全の確保

特定個人情報の適正な取扱いの徹底のため、行政機関や地方公共団体の検査をはじめ、効率的かつ効果的な監視・監督に向けた取組の強化を図るなど、国民から信頼されるマイナンバー制度の確立に向けて取組を拡充する。

### 【主な施策等】

- AIを活用したマイナンバー監視・監督システムの機能強化
- 効率的・効果的なマイナンバーの監視・監督の実施

## 5 デジタル時代における個人情報リテラシーを高めるための広報・啓発

デジタル時代において個人情報が適切に取り扱われるよう、監督活動や相談対応等を通じて把握した課題について注意喚起や情報発信を行う。また、広く国民を対象に、消費者・生活者、子ども、学生等の対象ごとに戦略的広報を展開し、個人情報リテラシーを高めるための活動を積極的に取り組む。

### 【主な施策等】

- 改正個人情報保護法の制度改正の内容の周知
- 新型コロナウイルス感染症対応に係る情報発信

## 6 いつでも相談できる相談窓口サービスの実現

事業者や国民からの相談及びあっせん受付について、国民生活センターや消費生活センター等とも連携しつつ、国民目線に立って、きめ細かで質の高い対応を推進する。また、個人情報等の取扱いなどについて、いつでも質問が可能なチャットボットサービスを提供する。

### 【主な施策等】

- 相談体制の充実
- チャットボットの運用

## 7 委員会の体制強化

個人情報保護制度を取り巻く状況の変化に適切に対応するために、委員会の事務局体制について所要の整備を図る。